

平成28年第3回定例会

(会期 9月2日～30日)

9月2日から第3回定例会が開かれました。

今定例会では、報告3件、認定11件、諮問4件、14議案が上程され、慎重に審議を行い、それぞれ可決しました。また、請願1件を採択し、議員発議による意見書1件を可決しました。

7日から2日間にわたり、行われた一般質問には、10人の議員が登壇し、執行部と活発な論戦を展開しました。

(10～19ページ参照)

各常任委員会では、議案の審査のほか、事務事業評価を実施しました。

今定例会には、延べ34人の方々が傍聴に訪れました。

平成28年度 一般会計補正予算(第2号)

8億7594万8千円



《一般会計予算総額》 251億1041万2千円

主な事業

情報ネットワーク業務委託料

1684万1千円

マイナンバー制度導入に伴い、ネットワーク環境の整備を行うもの。

市道維持補修工事請負費

2億5千万円

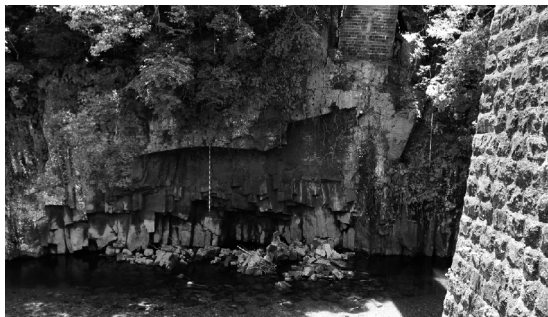
林業用施設災害復旧工事請負費

2千万円

道路橋梁災害復旧工事請負費

1億5070万円

熊本地震等に伴う工事請負費の増額補正。



地震により轟橋の橋台下の岩盤が崩落

有害鳥獣捕獲事業補助金

450万円

狩猟期間中のイノシシの捕獲補助金新設に伴う増額補正。



小学校調査設計監理委託料

1340万8千円

空調設備設置に伴う工事設計委託料の増額補正。(市内全小学校)

中学校施設空調設備設置工事請負費

1億8720万円

空調設備設置に伴う本体工事。

農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定

農業委員会委員の選挙制度の廃止、 農地利用最適化推進委員の設置

【農業委員】

定数：15 名

主な業務：農地法に基づく権利移動等に関する許可業務

【農地利用最適化推進委員】定数：30 名

主な業務：農地等の利用の最適化（担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入促進）の推進

今

回の法改正により、農業委員会の委員の選挙制度が廃止され、市長の任命制となったこと及び、新たに農地利用最適化推進委員が設置されるものです。

なお、市農業委員会では、法改正の経過措置により、原則として現委員の任期満了の日の翌日から新制度に移行することとなっています。

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部改正

預かり保育料の額の改定

特

定教育・保育施設利用申込の際の保護者の選択肢を広げるため、預かり保育料の額の改定をするものです。

市が設置する公立幼稚園 6 つと認定こども園 1 つの計 7 施設における預かり保育料を、平日の 4 時間以内 400 円を 200 円に、また、現在は実施していませんが土日の 8 時間以内 800 円を 400 円にそれぞれ減額するものです。



人権擁護委員候補者の推薦

▶ 田 原 靖 憲 氏（再任）
〔 三重町 〕

▶ 安 部 幸 代 氏（新任）
〔 三重町 〕

▶ 秦 正 也 氏（再任）
〔 犬飼町 〕

▶ 板 井 亮 一 氏（新任）
〔 大野町 〕

人事案件

適任

【任期】 自：平成 29 年 1 月 1 日
至：平成 31 年 12 月 31 日